

心と心のかけはしをつくろう 教育講演会

親業訓練協会のシニアインストラクター内田智代氏を講師に迎えた教育講演会が、1月22日、神崎ふれあいプラザ視聴覚室で開催され、「親子の心の通うコミュニケーション」と題して90分間にわたって講演が行われました。

内田氏は、子どもが反抗期には、始めは黙って話を聞き（あいづち・言い換え・繰り返し）、その後親の気持ち（愛情・影響）を伝えることで、人の気持ちのわかる子に育つこと、また、問題のない時はできるだけたくさんの美しい言葉を子どもに教えてほしいと話されていました。参加者にはとても有意義な講演会になりました。



事例を出しながら参加者に受動的・能動的な聞き方を話す内田先生

神崎神社で節分祭

2月3日、神崎神社において今年一年の家内安全、無病息災を祈願する恒例の節分祭が開催されました。

当日は、たくさんの福を呼び込もうと神社の境内には大勢の人がつめかけ、年男ら氏子代表の方々によって威勢良く「福は内、鬼は外」と豆まきが行われました。

豆がまかれる度に「こっち、こっち」と大きな歓声がわき、一粒でも多くの豆（福）を拾おうとする熱気で、境内は寒さを忘れるにぎわいをみせました。



毎年恒例の神崎神社節分祭

神崎保育所にて 手前味噌仕込み体験

2月9日、神崎保育所にて年長児が味噌仕込みを体験しました。保育所での味噌仕込みは今回が初めて。鈴木糰店さん（郡）が先生役となり、茹でた大豆と糰、塩を混ぜながら、子ども達は「気持ちいい～」と歓声を上げていました。味噌が出来るのは9月以降・・・みんなが一生懸命作ったお味噌の味が楽しみです。



小さい手で一生懸命混ぜました